

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 行動科学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>問1 幼児や動物の自己認識能力を調べる手法として、自己鏡映像認知を利用した手法を用いることの意義と限界について理解し、それを論理的に文章で表現できるかを評価する。</p> <p>問2 社会心理学に関する研究結果の文章表現からデータ分布を再現する統計学の能力に加え、一見例外的にみえる現象を統合的に解釈する論理性と創造性を評価する。</p> <p>問3 社会心理学及びその近接領域において研究を遂行する上で必要な専門用語に関する基礎知識を評価する。</p>

平成29年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 行動科学 全2枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 2枚、解答用紙 3枚を配付する。

- ・問1から問3まですべてに答えなさい。
- ・解答用紙は1問につき1枚を使用すること。
- ・解答の際には問題番号を明記すること。

問1 心理学では、幼児や動物の自己認識能力を調べるために、自己鏡映像認知を利用した手法が注目を集め、古くから用いられてきた。

- 1) 自己鏡映像認知とは何か。簡潔に説明しなさい。
- 2) 幼児や動物の自己認識能力を調べるために自己鏡映像認知を利用することの利点と限界を答えなさい。
- 3) 幼児や動物の自己認識能力を調べる手法として、自己鏡映像認知の利用以外にどのようなものがありうるかを答えなさい。

問2 様々な国を対象に、収入と主観的幸福度の関係について調べたところ、以下の結果が得られた（ただし、以下の結果は仮想のデータである。）

- a) 各国内における個人差について分析したところ、すべての国において、収入と主観的幸福度との間には正の関連が見られた。
 - b) 国ごとに収入の平均と主観的幸福度の平均を算出し、国を単位として分析したところ、収入と主観的幸福度との間には負の関連が見られた。
- 1) このような結果はどのようなデータ分布の下で得られるのだろうか？典型例を図示して説明しなさい。
 - 2) 1) のような結果が得られるとしたら、その背後にはどのような説明原理が想定可能であろうか。自分の考えを述べなさい。

問3 次の6つの語句すべてを簡潔に説明しなさい。

- 1) 社会的ジレンマ (social dilemma)
- 2) 自然選択 (または自然淘汰) (natural selection)
- 3) 選好注視法 (preferential looking method)
- 4) オペラント条件づけ (operant conditioning)
- 5) 誤信念課題 (false-belief task)
- 6) 学習性無力感 (learned helplessness)